

募集要項・応募方法

【対象者】松戸市に在住、在勤、在学する18歳以上の方で、これから地域で活動する意思のある方、現在活動中で更なるステップアップを検討されている方。

【定員】40名

【受講料】5,000円（途中退塾をされた場合、受講料の払い戻しはできません。）

【受講期間】平成30年7月から平成31年2月まで

【会場】新松戸市民活動支援コーナー（新松戸市民センター3階）、他

【申込期間】平成30年4月16日（月曜）から6月15日（金曜）〔必着〕

【必要書類】下記①及び②を松戸市役所市民自治課へ郵送、電子メール、または直接持参してください。

① 申込書（今までの活動履歴も記載）

② レポート「まつど地域活躍塾で学び、実践したいこと」（800字程度）

申込書及びレポート用紙は、市民自治課窓口で配布する他、市ホームページからダウンロードできます。

申込者多数の場合、申込書・レポートにより選考を行います。

2018
6/15 金
しめきり!

よくあるご質問

Q どうしてもお休みしてしまう日程があるのですが、参加可能でしょうか？

A 可能です。原則的には、すべての日程にご参加いただくことをお勧めしていますが、最低限、下記の「修了要件」を満たせば修了認定を受けられます。

Q これまで、どのような方が参加していましたか？

A 昨年度は、これまで全く地域へのつながりがなかったが最近興味が出てきたという方や、すでに地域活動や自治会・町会活動はやっているがさらに視野を広めたい方等、様々でした。年代も20代～80代までと非常に幅広かったです。ただし、すべての方が対等な立場で、相互に学びあう・認め合う姿勢を大事にして進めてまいりました。

Q カリキュラム修了後のフォロー体制はどのようになっていますか？

A 第1期修了生は、塾修了後もつながりを維持し、情報交換をしながらそれぞれの活動を進めています。その他、個別の相談事項があれば、本塾事務局もしくはまつど市民活動サポートセンターにて対応いたします。

その他、ご不明点がございましたら、下記お問合せ先まで、お気軽にご連絡ください。

修了要件

本塾修了時に下記の条件を満たす方を、本塾修了生として認定いたします。

1. 「講義」 … 全7回のうち、3回以上受講している。
2. 「ワークショップ」 … ⑧⑨「ワークショップA」もしくは⑩⑪「ワークショップB」のいずれかを受講している。
3. 「実地体験」 … 実地体験先として、最低1カ所（2日間以上）の団体に活動する。
4. 「まとめ」 … ⑭1/11もしくは⑮1/25のいずれかを受講している。

お問合せ、詳細は6通りの中から

- ①直接 松戸市役所 市民自治課 協働推進班（本館3階）
- ②郵便 〒271-8588 松戸市根本 387-5
- ③電話 047-366-7062
- ④FAX 047-704-4009
- ⑤Eメール mcshiminjichi@city.matsudo.chiba.jp
- ⑥ホームページから 松戸市トップページ⇒暮らし⇒市民活動⇒協働のまちづくり（市民活動の活性化と協働の推進）

主催：松戸市 企画・運営：NPO法人まつどNPO協議会

まつど 地域活躍塾 2018

第2期生、募集。

求む、 松戸の 暮らしを つくる人。

作ってもらおう人より
創ってゆく人の方が
絶対に楽しい。

いい街だ、
と言わせよう。

2018
7/6 金
START!

松戸市

「暮らしづくり」は「まちづくり」につながっていく。

松戸には48万を超える「人」が暮らしています。
 その一人ひとりに人生があって、
 たくさんの経験や特技があるはずで、
 一人の力で街の課題を解決したり、
 魅力あふれる街にするのは難しいけれど、
 それぞれの力を持ち寄れば、
 身の回りの暮らしをより良く変えていくことができる。
 暮らしをつくることは、街をつくることにつながっていく。
 だから 求む、松戸をつくる人。



市長メッセージ

わが国における少子高齢化の進展は、本市においても例外ではなくあてはまり、まちづくりの担い手である町会・自治会やNPOにおいても、高齢化や担い手不足という課題がございます。しかし、その一方で、本市には仕事や学業等で培った高い専門性を持つ市民の方がたくさんいらっしゃいます。そのような方々にまつど地域活動塾へ入塾いただき、松戸という地域の現状や課題をもっと知り、地域で課題解決のためにご活躍いただきたく、平成29年度から本塾を開講いたしました。ご自身に合ったテーマ（取り組むべき課題）を市内で見つけ、様々な場で活躍されることを願っております。

松戸市長 本郷谷 健次

本塾のポイント

①地域活動の全体像が見える！

次ページのカリキュラムをご覧ください。約8か月間にわたり、多様な講師・ゲストが登場します。
 ここに来れば、地域活動の全体像が一気にわかります。

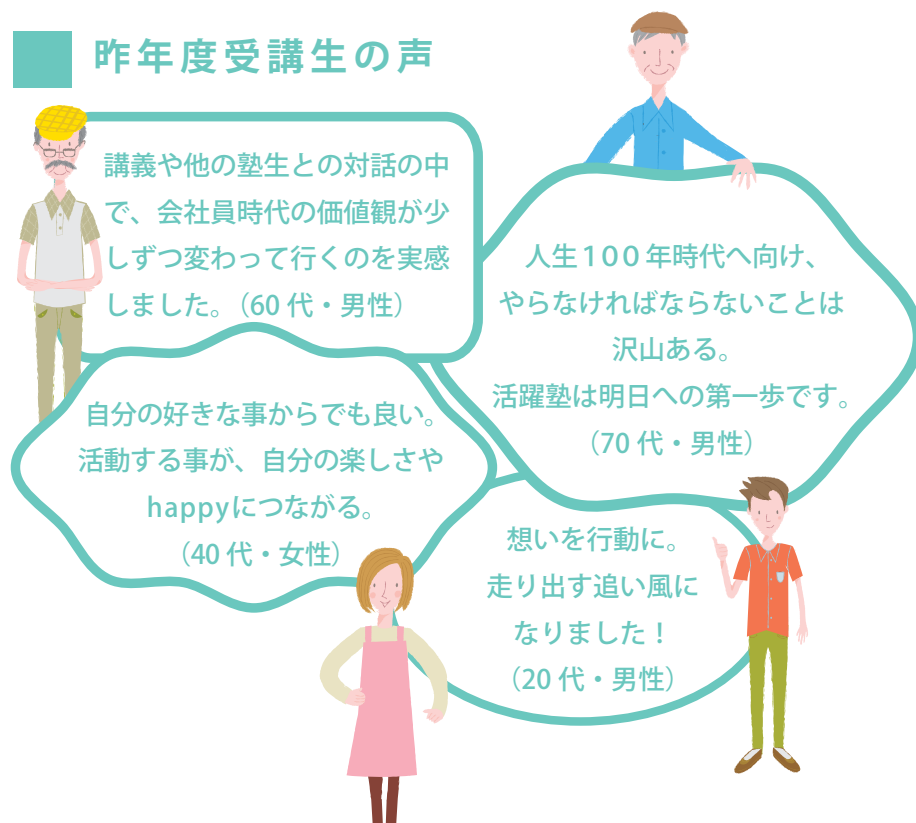
②現場での実地体験がある！

座学ではありません。すでに地域で活動している団体さんの現場に行き、活動を体験することができます。
 「まずやってみる」に取り組むチャンスです。

③横のつながりができる！

いざ自分が活動を始めるとき、大切なのは仲間。本塾修了後も、連携したり、励まし合ったり、時には一緒に活動できる仲間が、きっと見つかります。他者との対話の中から、自分のやりたいことも見つかるかも。

昨年度受講生の声



カリキュラム

【全体進行】NPO法人まつどNPO協議会

単元	日時	テーマ	講師・ゲスト	会場
講義	① 7/6(金) 13:00-13:45入塾式 14:00-15:50公開講座	地域社会の変化と市民主体のコミュニティ活動 ～自分ごとから生まれる新たな価値創造～	基調講演：清水洋行氏 千葉大学教授	松戸市民劇場
	② 7/13(金) 13:30-16:30	地域で活躍するはじめての一步 ～松戸の地図から地域特性を学ぶ～	講師：長江曜子氏 聖徳大学教授	新松戸市民活動支援コーナー
	③ 7/20(金) 14:00-16:30	先輩に聞く！ はじめたキッカケから活動を楽しむポイント	ゲスト： ・阿部 孝氏 NPO法人スマイルクラブ 事務局長 ・黒岩 晶氏 関さんの森を育む会 ・山田 美和氏 NPO法人MamaCan 理事長 ・平成29年度まつど地域活躍塾修了生	新松戸市民活動支援コーナー
	④ 7/27(金) 14:00-16:30	地域に密着した活動で住民を巻き込むコツ	講師：松戸市市民自治課 職員 ゲスト：岩瀬自治会 五番街ふれあいセンター	新松戸市民活動支援コーナー
	⑤ 8/3(金) 13:30-16:30	市民の想いと地域をつなぐコーディネーターの役割	講師：阿部 剛氏 まつど市民活動サポートセンターセンター長	まつど市民活動サポートセンター
	⑥ 8/10(金) 14:00-16:30	子どもの貧困・社会的孤立に向き合い、支える地域の力とは？	講師：松戸市子ども政策課 子どもの未来応援担当室 職員 ゲスト：高橋 亮氏 まつど子ども食堂の会 代表	新松戸市民活動支援コーナー
	⑦ 8/24(金) 14:00-16:30	地域福祉って何？ 実は身近にある社協や民生委員の活動	講師：社会福祉協議会 職員 ゲスト：地区社会福祉協議会 民生委員・児童委員	新松戸市民活動支援コーナー
ワークショップ	⑧ 8/31(金) 14:00-16:30	市の課題を考えるワークショップ-A 「シニアが活躍して、いつまでも元気に暮らせるまちづくり」 (2回で1セットになります)	講師：松戸市高齢者支援課 職員	新松戸市民活動支援コーナー
	⑨ 9/7(金) 14:00-16:30	市の課題を考えるワークショップ-B 「急増する空き家を利活用した地域のつながりづくり」 (2回で1セットになります)	講師：松戸市住宅政策課 職員	新松戸市民活動支援コーナー
	⑩ 9/28(金) 14:00-16:30	市の課題を考えるワークショップ-B 「急増する空き家を利活用した地域のつながりづくり」 (2回で1セットになります)	講師：松戸市住宅政策課 職員	新松戸市民活動支援コーナー
	⑪ 10/5(金) 13:30-16:30	市の課題を考えるワークショップ-B 「急増する空き家を利活用した地域のつながりづくり」 (2回で1セットになります)	講師：松戸市住宅政策課 職員	新松戸市民活動支援コーナー
実地体験	⑫ 10/14(日) 一般13:30-16:30 塾生14:00-16:30	実地体験オリエンテーション ～受け入れ団体とのマッチングの会～		まつど市民活動サポートセンター
	各自実施 10月中旬～12月中旬	20団体の現場から選んで学べる！実地体験（推奨は2カ所・各2日間以上）		各実地体験先の活動場所
まとめ	⑬ 12/16(日) 14:00-16:30	実地体験ふりかえりの会&報告会		新松戸市民活動支援コーナー
	⑭ 2019/1/11(金) 14:00-16:30	修了後の活動につなげる「ふりかえりワークショップ」		新松戸市民活動支援コーナー
	⑮ 1/25(金) 14:00-16:30	修了後の活動につなげる「個別相談会」		新松戸市民活動支援コーナー
	⑯ 2/15(金) 14:00-15:30	修了式（修了証書授与）		新松戸市民活動支援コーナー

実施会場

原則、新松戸市民活動支援コーナー（新松戸市民センター3階）で実施します。
 ただし ①7/6は 松戸市民劇場、 ⑤8/3、⑩10/14は まつど市民活動サポートセンターで実施。

実地体験先の主な分野

地域福祉、地域の見守り活動、助け合い活動、高齢者、障がい者、子ども・子育て、社会教育、観光、環境保全、外国人、防災、自治会、中間支援
 実地体験先は、主に上記の分野で活動している地域活動団体から選びます。
 具体的な団体名は随時、市のホームページにてご案内いたします。

